

組合員等記号・番号				～ 証明書に記載すべき支給期間について ～	
組合員氏名				【初回請求時】当該傷病により勤務不能となり報酬が減額した日から証明してください。	
所属所名				【2回目以降の請求時】傷病手当金請求書記載の「今回請求期間」にかかる給与証明のみでかまいません。	
単価(本来支給額) ☐ 月額 ☐ 日額 ☐ 時給 ☐ その他()	支給期間	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
	給与減額理由 及び 支給割合	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)
		☐ 休暇(割支給)	☐ 休暇(割支給)	☐ 休暇(割支給)	☐ 休暇(割支給)
		☐ 欠勤	☐ 欠勤	☐ 欠勤	☐ 欠勤
給料額	円	円	円	円	円
教職調整額	円	円	円	円	円
給料調整額または 教職加算額	円	円	円	円	円
扶養手当	円	円	円	円	円
地域手当	円	円	円	円	円
住居手当	円	円	円	円	円
管理職手当	円	円	円	円	円
産業教育手当	円	円	円	円	円
定時制通信教育手当	円	円	円	円	円
義務教育等教員特別手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
通勤手当(「今回請求期間」に 支給されている分)	年 月 日 ～ 年 月 日	円		「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (有り・無し)	

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)

年 月 日 ～ 年 月 日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。

年 月 日 所属所長又は
給与事務担当者もしくは給与支払者 職名
氏名

印

記入例①

職員(月額支給者)が無給休職となり傷病手当金の対象となった場合

例) R6.5.10～R6.8.9 療養休暇(給与は10割支給)

R6.8.10～R7.8.9 有給休職(給与は8割支給)

R7.8.10～ 無給休職(今回請求期間はR6.8.10～R6.8.31の場合)

単価(本来支給額) ☒ 月額 ☐ 日額 ☐ 時給 ☐ その他()		支給期間	6 年 8 月 10 日 ～ 6 年 9 月 30 日	6 年 10 月 1 日 ～ 6 年 12 月 31 日	7 年 1 月 1 日 ～ 7 年 8 月 9 日	7 年 8 月 10 日 ～ 7 年 8 月 31 日	
		給与減額理由 及び 支給割合	☒ 休職(8 割支給) ☐ 休暇(割支給) ☐ 欠勤	☒ 休職(8 割支給) ☐ 休暇(割支給) ☐ 欠勤	☒ 休職(8 割支給) ☐ 休暇(割支給) ☐ 欠勤	☒ 休職(0 割支給) ☐ 休暇(割支給) ☐ 欠勤	
		給料額	200,000 円	160,000 円	160,000 円	168,000 円	0 円
		教職調整額	8,000 円	6,400 円	6,400 円	6,720 円	0 円
給料調整額または 教職加算額		円	0 円	0 円	0 円	0 円	
扶養手当		10,000 円	10,000 円	0 円	0 円	0 円	
地域手当		20,000 円	16,000 円	16,800 円	0 円	0 円	
住居手当		円	円	円	円	円	
管理職手当		円	円	円	円	円	
産業教育手当		円	円	円	円	円	
定時制通信教育手当		円	円	円	円	円	
義務教育等教員特別手当		円	円	円	円	円	
手当		円	円	円	円	円	
手当		円	円	円	円	円	
通勤手当(「今回請求期間」 に支給されている分)		年 月 日 ～ 年 月 日	0 円	「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (有り・無し)			

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)

7 年 8 月 10 日 ～ 7 年 8 月 31 日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。

年 月 日 所属所長又は
給与事務担当者もしくは給与支払者

職名
氏名

印

記入例②

職員(月額支給者)が療養休暇(給料5割支給)取得又は欠勤し、傷病手当金の対象となった場合
例 R6.7.10～R6.7.31 療養休暇(給与は5割支給)

証明してください。
かかる給与証明のみ

支給期間		6 年 7 月 10 日	6 年 8 月 1 日	年 月 日	年 月 日
		6 年 7 月 31 日	6 年 8 月 31 日	年 月 日	年 月 日
単価(本来支給額)		給与減額理由及び支給割合			
☒ 月額		☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)
☐ 日額		☒ 休暇(5 割支給)	☐ 休暇(割支給)	☐ 休暇(割支給)	☐ 欠勤
☐ 時給		☐ 欠勤	☒ 欠勤	☐ 欠勤	☐ 欠勤
☐ その他()					
給料額	200,000 円	140,000 円	10,000 円		
教職調整額	8,000 円	5,000 円	1,000 円		
給料調整額または教職加算額	円	円	円		
扶養手当	10,000 円	10,000 円	10,000 円		
地域手当	20,000 円	15,000 円	3,000 円	円	円
住居手当	円	円	円	円	円
管理職手当	円	円	円	円	円
産業教育手当	円	円	円	円	円
定時制通信教育手当	円	円	円	円	円
義務教育等教員特別手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
手当	円	円	円	円	円
通勤手当(「今回請求期間」に支給されている分)	6 年 4 月 1 日 6 年 9 月 30 日		50,000 円	「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (☒ 有り・無し)	

月額支給者について、有給休暇(給料減額)又は欠勤取得時の給与計算方法が本来の月額支給からの減額方式である場合は、支給期間は月単位で減額後の金額を記載してください。

全日欠勤であっても、扶養手当は減額されない、当該月に祝日等があるなどから給与支給はあり

他の給料月の追給・戻入分が反映されていない額を記入してください。
(該当月の追給・戻入分は反映させた金額を記入してください。)
※例えば、9月分の戻入が、10月分の給料額から行われる場合、9月分の給料額から

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)

6 年 7 月 10 日 ～ 6 年 8 月 31 日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。

年 月 日 所属所長又は 給与事務担当者もしくは給与支払者 職名 氏名

印

記入例③

職員(日額及び時給支給者)が無給休暇取得又は欠勤し、傷病手当金の対象となった場合

例) R6.8.10～R6.8.18 療養休暇(給与は10割支給)

R6.8.19～R6.8.25 療養休暇(給与は0割支給)

R6.8.26～R6.8.31 欠勤(給与支給なし)

が減額した日から証明してください。

「今回請求期間」にかかる給与証明のみ

支給期間		6年8月19日	6年8月26日	年 月 日	年 月 日
単価(本来支給額)		6年8月25日	6年8月31日	年 月 日	年 月 日
☐ 月額	給与減額理由 及び 支給割合	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	割支給)
☒ 日額		☒ 休暇(0割支給)	☐ 休暇(割支給)	☐ 休暇(割支給)	割支給)
☒ 時給		☐ 欠勤	☒ 欠勤	☐ 欠勤	☐ 欠勤
☐ その他()					
給料額	1,500円	0円	0円		円
教職調整額					円
給料調整額または 教職加算額					円
扶養手当					円
地域手当					円
住居手当					円
管理職手当					円
産業教育手当					円
定時制通信教育手当					円
義務教育等教員特別手当					円
手当					円
手当					円
通勤手当(「今回請求期間」 に支給されている分)	令和3年8月1日 ～ 令和3年8月31日	10,000円		「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (有り・無し)	

日額及び時給支給者については、日付単位で記載してください。

無給休暇となり給与の支給がなくなった。

欠勤となり給与の支給がなかった。

勤務不能日直前、報酬に変動が起こる前

他の給料月の追給・戻入分が反映されていない額を記入してください。
(該当月の追給・戻入分は反映させた金額を記入してください。)
※例えば、9月分の戻入が、10月分の給料額から行われる場合、9月分の給料額から戻入

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください(本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合は速やかに報告してください。)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について記載してください)

6年8月19日 ～ 6年8月31日

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。

令和

年

月

日

所属所長又は

給与事務担当者もしくは給与支払者

職名

氏名

印

〈提出先・問合せ先〉

〒231-8309 横浜市中区日本大通 7
公立学校共済組合神奈川支部 給付グループ
電話 (045)210-8179

記入例④

職員(月額支給者)から退職後初めて傷病手当金の請求があった場合

例 R6.7.10～R6.8.31 療養休暇(給与は10割支給)
R6.8.31 退職
R6.9.1～R6.9.30 今回請求期間

いて ～
能となり報酬が減額した日から証明してください。
求書記載の「今回請求期間」にかかる給与証明のみで

支給期間		6 年 7 月 10 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
		6 年 8 月 31 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
単価(本来支給額) ☒ 月額 ☐ 日額 ☐ 時給 ☐ その他()	給与減額理由 及び 支給割合	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)	☐ 休職(割支給)
		☒ 休暇(10 割支給)	☐ 休暇(割支給)	☐ 休暇(割支給)	☐ 休暇(割支給)
		☐ 欠勤	☐ 欠勤	☐ 欠勤	☐ 欠勤
給料額	200,000 円	200,000 円	円	円	円
教職調整額	8,000 円	8,000 円			円
給料調整額または 教職加算額	円	円			円
扶養手当	10,000 円	10,000 円			円
地域手当	20,000 円	20,000 円			円
住居手当	円	円			円
管理職手当	円	円			円
産業教育手当	円	円			円
定時制通信教育手当					
義務教育等教員特別手当					
手当	円				
手当	円				
通勤手当(「今回請求期間」に 支給されている分)	6 年 4 月 1 日 6 年 8 月 31 日	50,000 円	「今回請求期間」に係る通勤手当戻入 (有り・無し)		

勤務不能日直前、報酬に変動が起こる前の

退職前は傷病手当金の支給対象
ではなかったのか確認する必要が
あることから、初回請求が退職後
である場合に限り10割支給であつ
ても記載をお願いします。

他の給料月の追給・戻入分が反映されていない額を記入してください。
(該当月の追給・戻入分は反映させた金額を記入してください。)
※※例えば、9月分の戻入が、10月分の給料額から行われる場合、9月分の給料額から戻入額を
引き、10月分は戻入額が反映されていない金額を記入してください。

・本証明書については給料等の追給戻入後の金額を記載してください (本証明書提出後、再度給料の戻入等が行われた場合)

療養による休暇・欠勤又は休職により勤務していない期間(傷病手当金請求書の「今回請求期間」分について

6 年 7 月 10 日 ～ 6 年 8 月 31 日

こちら、初回請求が退職後である
場合に限り、退職前の休暇等の期
間の記載をお願いします。

上記の期間に支払われた給与報酬及び勤務していない期間について証明いたします。
年 月 日 所属所長又は
給与事務担当者もしくは給与支払者

職名
氏名

印